

第3学年 学年経営の構想	担任	◎伊藤 真紀 飯間 勝宏
--------------	----	-------------------

学校教育目標

進んで学び、考える力、 表現する力を高めようとする子	認め合い、支え合い、 協力して行動しようとする子	心と体の健康を考え、 進んできたえようとする子
-------------------------------	-----------------------------	----------------------------

学年でめざす子供の姿 ↓

よく聞いて自分の考えをもてる子	友達と助け合える子	健康に気を付け、元気にすごす子
-----------------	-----------	-----------------

学年としての方針と重点的な取組

<p>◎自分で考え、進んで学習する態度を身につかせ、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事や学習で実行委員制度をとり、児童が中心となって進めるようにします。 ・話を聞き方・ルールを学年で統一します。 ・計算ドリルは2回以上繰り返し、定着を図ります。 	<p>◎係や当番のめあてを明確にし、友達や学級のために自主的に活動し、工夫する喜び、役に立つ喜び、助け合う喜びを体得させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容やめあてが分かるように掲示したり、係や当番からのお知らせを書くコーナーを作ったりします。 ・活動の報告を定期的に行い、次の活動に生かします。 	<p>◎身体を動かすことに良さを理解し、進んで運動する態度を身に付けさせます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・晴れた日は休み時間に外で遊ぶように声をかけます。 ・めあてカードや振り返りカード等を使用して、運動能力を高めます。 ・給食の時間や保健の学習で、健康を支える一つである食育について指導をしていきます。
--	--	--

関係者・保護者・関係機関等との連携

<p>■専科や養護教諭、TA などとの連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週に1回は、専科教員やひまわりの教員、あおばの教員との話し合いの場を設け、児童の実態について定期的に情報交換をしていきます。 ・配慮が必要な児童について養護教諭や特別支援コーディネーター等と情報を共有しながら必要な手立てを考えて実行します。 	<p>■家庭との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級ごとに学級便りを発行し、現在の児童の状況について細かくお知らせします。 ・読み聞かせや総合的な学習の時間、社会のお手伝い等を通して、児童の様子や学習の様子を見ていただきます。
---	---

教育目標に照らして、学年で
目指す子供の姿を実態に基
づいて示す。

◎は、目指す子供像に迫るた
めに取り組む方針。・は、そ
の具体的な取組。3つ程度に
絞って書く。